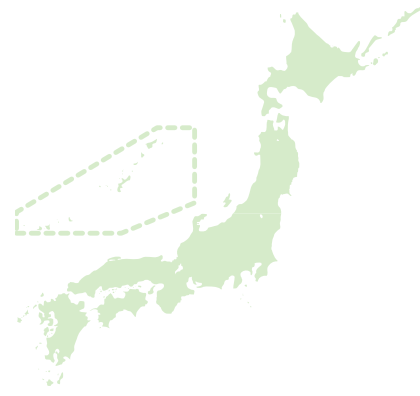


平成28年度 「言語聴覚の日」イベント報告



茨城県

一般社団法人茨城県言語聴覚士会ではつくば市との共催で市民公開講座を4月29日に開催いたしました。

第一部は大田仁史先生（茨城県立健康プラザ管理者、茨城県立医療大学附属病院名誉院長）の特別講演「住み慣れた地域でいつまでも元気に暮らす」、第二部はドキュメント映画「言葉のきずな」上映会を行いました。相談窓口の設置やパネル展示なども通年通り併設いたしました。

当日はS Tや医療職の方以外にも一般の方、失語症当事者の方と家族の方、失語症会話パートナーさん、シルバーリハビリ体操指導士さん、保育士さん、大学の准教授、県議会議員さん等、総勢100名を超える方々にお越し頂きました。

市民公開講座の開催を通して、特別講演では地域の方々が失語症を理解することで当事者の方が生活しやすくなるような内容を盛り込んでいただきました。またドキュメント映画を通して同じ悩みを持つ仲間の活動を知ることができた、励みになった、涙が止まらなかった等の声が挙がり、有意義な講演・上映になったことを実感しました。

今回の開催にあたりS Tだけでなく様々な医療職や行政の方々にご協力いただき盛況裏に終わりましたが、一方で数々の課題も残り反省する場面も多数ありました。

今回の反省が更なる糧となるよう今後も活動を進めていきたいと感じました。

広報局 鈴木悠史

